



八松小だより

学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」



2023年（令和5年）4月号

出会えたことの素晴らしさ

校長 瀧谷 典子

日差しに包まれ、桜の花びらが舞い降りると、思わず歓声をあげ、ニッコリ笑顔になります。遠くの山は若芽で明るい緑に溢れ、所々、ぼんやりと薄桃色に染まっています。深呼吸をして耳を澄ませば、うぐいすの鳴き声と遠くに子供たちの明るい声が聴こえてきました。春も盛り、新しい生活へ一歩踏み出してみよう、そんな気持ちになります。



新年度を迎え、保護者・地域の皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

令和5年度は、132名の一年生と転入生、新たな教職員を迎え、全校児童743名、24学級、50名の教職員でスタートしました。子供たちは、新しい学年での学校生活に、未知の世界に飛び込むようなわくわくした気持ちを抱いていることでしょう。

八松小の学校教育目標「心豊かな人間性を養い、自ら学び自ら行動する子どもを育てる」の実現に向けて、全教職員が、子供たちの人格と個性を尊重して、お子様が持てる能力を伸ばし、心身ともに健康で楽しい学校生活を送れるよう、精一杯努力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

子供たちには、新年度の学校生活の中で、様々なことにチャレンジして、小さな自信を積み重ね、「自分にはこんなに良いところや素晴らしいところがある」と気づいて成長してほしいと願っています。

そのために、学級が良い雰囲気であることが大切です。良い雰囲気作りには、まず、第一に教員が、子供の個性を尊重し、愛情をもって接することが大切です。もう一つ大切なことは、子供同士の人間関係です。子供同士も互いに敬意を払う必要があります。加えて、子供たちが先生方に礼儀をもって接することも大切です。「敬意」とは、「認める」とか「礼儀をもって接する」という言葉に言い換えられます。こういった考え方は、生まれつき持っているものではありません。大人が、他人に敬意を払う考えと態度を子供たちに自ら示し、教えることだと思えます。子供たちには、学級の友だち、先生方に対して敬意をもって接し、出会えたことの素晴らしさを忘れないように過ごしてほしいと思えます。

また、子供たちは、成長とともにいろいろなことに会うこととなりますが、その度ごとに、私たち大人も子供たちに教えられ、一緒に成長するものだと思います。大人もそういった謙虚な気持ちを心の中に持っていたいと思えます。

今年度も、一人ひとりの子供が学校生活において主役となり、たくさんの友だちや先生との関わりを深めていく中で、いきいきとして、楽しいと実感できる学校となるよう取り組んでまいります。

保護者の皆様は、お子様のことで気になることがありましたら、担任をはじめ、本校の教職員だれでも結構ですので、遠慮なく、ご連絡、ご相談ください。

子どもの教育に携わる学校・家庭・地域等が同じ方向を目指して、子どもたちに指導・助言・支援にあたることができるようにご協力を賜りますようお願いいたします。

八松小学校 学校教育目標

心豊かな人間性を養い、
自ら学び自ら行動する子どもを育てる。



育てたい子ども像

- 自ら考え、自ら進んでする子
- 心豊かで思いやりのある子
- 共に元気でがんばる子



学校経営方針

一人ひとりが主役、いきいき楽しい学校

～一人ひとりの子どものよさや可能性を引き出し育てる～

合言葉「わたしてすごい！みんなすごい！
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい」

めざす子どもの姿

- なりたい自分を目指して努力し、今を真剣に取り組む
- 礼儀をもって接する ○あいさつをする
- 友だちと一緒に元気に遊び、運動する
- 相手の立場や気持ちを考え、行動する
- 時間を守る
- しっかりと清掃する

重点目標

学年全職員で協力して学年の子どもたちを育てます

【学習】

○学ぶ楽しさに気づける授業づくりに取り組みます。多様な考えに出会い、考えを広げたり、深めたりして課題解決に向かう授業づくりを継続します。

【学校生活】

○安心してすごせる学級づくりに取り組みます。児童の人格と個性の尊重、けじめのある、居心地の良い学級づくり、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に取り組みます。

【豊かなかかわり】

○「様々な人」「こと」「もの」とかかわり、つながりを深める体験や経験を通じて、学校生活をより豊かに、充実したものにします。

【健康・安全】

○保健・安全教育、食育等を通して、自他の心と体を大切にする実践力の向上を目指します。

【家庭・地域との連携】

○地域の教育力の活用を図り、家庭、地域へ学校行事等の教育活動を公開し、家庭・地域とのつながりを深めて、共に子どもを育てます。コロナ渦で3年間中断していた地域の読み聞かせボランティア団体の活動を再開します。



4月の行事予定



- 6日 (木) 始業式・着任式 入学式
テストメール配信
PTA 登下校見守りボランティア活動
10日まで
- 7日 (金) 保健調査票等配付
- 11日 (火) 2年～6年給食開始・5時間授業
尿検査容器配付 計測6年
保健調査票等回収
- 12日 (水) 尿検査
- 13日 (木) 対面式 1年学級懇談会
計測5年 視力検査6年
- 14日 (金) 計測4年 視力検査5年
- 15日 (土) 校庭開放(午前)
- 17日 (月) PTA 運営委員会
計測3年 視力検査4年
- 18日 (火) 6年全国学力・学習状況調査
計測2年 視力検査3年
- 19日 (水) 委員会活動
計測1年 視力検査2年
- 20日 (木) 1年給食開始 聴力検査5年
4年, 5年, 6年授業参観・学級懇談会
- 21日 (金) 2年, 3年授業参観・学級懇談会
聴力検査3年
- 24日 (月) 2～6年一斉下校訓練 聴力検査2年
- 25日 (火) 1年心臓検診
- 26日 (水) クラブ活動
- 27日 (木) 内科検診1年
- 29日 (土) 昭和の日 校庭開放(午前)

【5月の主な予定】

- 9日 (火), 11日 (木), 12日 (金), 16日 (火), 19日 (金) 個人面談
- 10日 (水) 委員会活動
- 17日 (水) 6年体育大会
- 23日 (火) 5年体力テスト
- 25日 (木) 1年授業参観
- 31日 (水) クラブ活動



ベルマークで購入しました。 PTAの皆様 ありがとうございます

家庭から提供いただいたベルマークでミニ電子キーボード15台を購入していただきました。3年生用に大切に使用させていただきます。ベルマーク集計活動ボランティアの方々、ありがとうございました。



配付した八松小だよりの通りです。



1. 児童支援担当教諭について

今年度は、教諭が学校全体の児童の支援にかかわります。また、1年生～6年生の学習支援も行います。

2. スクールカウンセラーへの相談 一人で悩まず相談してください。

スクールカウンセラーは、毎週木曜日と第2、第4金曜日に来校します。相談の希望がある場合は、事前に担任、児童支援担当教諭、教頭のいずれかまでご連絡ください。

**緊急時の対応と
連絡メールの配信**

朝、6時30分の段階で藤沢市に大雨等の警報が発令されている場合は、自宅待機となります。その後の対応については、連絡メールを配信してお知らせします。

また、在校中に風水害警報等により下校時の危険が予測される場合も連絡メールでお知らせします。学校ホームページにも掲載しますのでご覧ください。

なお、毎月月初めに、学校よりテストメールを配信します。受信できているか確認をしてください。

学校だより、学校ホームページへの写真掲載

学校の教育活動をお伝えするために、個人が特定されないように配慮した上で、学校だよりや学校ホームページに学校生活の写真に掲載させていただくことについて許可をいただきますようお願いいたします。

ご都合が悪い場合は、教頭までお伝え下さい。

校内研究のための授業記録について

校内で授業研究を行う際、子どもたちの学ぶ様子を写真や動画で記録して、授業後の研究会では、その記録を見ながら指導を振り返ります。本校の授業研究の目的のみに使用しますので、年間を通して授業の撮影について許可をいただきますようお願いいたします。

2023年(令和5年)度 変更点についてお知らせします



運動会の実施時期



10月21日(土)に行う予定です。

昨年度は、5月に運動会を行いました。昨年秋に市内教育関係者に向けて、研究発表会を開催したことに伴い、一つひとつの行事に教職員と児童がじっくり取り組み、子どもたちが充実感を持って成長できるようにしたいと考え、複数の大きな行事が重ならないように教育計画を立てたからでした。

今年度は、例年に戻して、秋に行う予定です。子供たちの人間関係が深まった時期に、協力して大きな行事を創り上げる経験ができることを楽しみにしています。参観人数の制限はせず、ご覧いただけるようにしたいと考えています。

通知表「あゆみ」「特別の教科 道徳」の評価 3学期に記述します

「特別の教科 道徳」の評価にあたっては、児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握し、いかに成長したかを受け止めて認め、良い点を褒めたり、励ましたりしていくよう記述式の評価をしています。

1回1回の授業の中で、一人ひとりの児童の学習状況や道徳性に係る変容や成長を見取るのは難しいため、昨年度までは、学期ごとに評価を記述しておりました。

年間35時間の授業という長い期間で見取った方が、児童の変容や成長をより積極的に受け止めて認めることができるため、令和5年度からは、1年間の授業を通して見られた顕著な成長の様子を3学期の「あゆみ」に記述します。

1、2学期の通知表「あゆみ」の「特別の教科 道徳」の評価は記載しませんが、1年間道徳の授業で書きためた感想文やノート、ワークシートなどを通じて、子供自身が成長を実感し、意欲の向上につなげられるよう工夫してまいります。

ご理解くださるようお願いいたします。

令和4年度 お別れ式

卒業式前日の3月16日(木)、卒業生と在校生でお別れ式を行いました。5年生の児童が司会進行をしました。校庭で、対面して行ったのは3年ぶりです。在校生は、歌や呼びかけ、手作りプレゼントで感謝や祝う気持ちを届けました。



令和4年度 卒業式

3月17日(金)129名の卒業生は、お世話になった方々に感謝の気持ちを態度や言葉で伝えて、八松小学校を卒業していきました。立派な態度でした。

ご卒業おめでとうございます。



令和4年度 修了式

1年生の各クラスの代表児童が、1年間を振り返り、思いを述べました。普段の学習で身についた表現力を生かして「理由は、～からです。」と話す姿も見られました。

令和4年度 離任任式

離任される先生方に感謝の気持ちを伝え、お別れをしました。ありがとうございました。

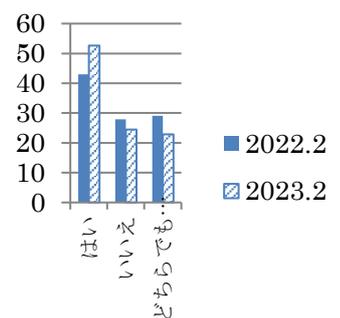


令和4年度 児童学習アンケート結果から

本校では、2020年度から2022年度の3年間、自分の考えを持ち、友だちの多様な考えに出会い、考えを広げたり深めたりしながら課題解決する学習に視点を置いて授業改善に取り組んできました。昨年2月に本校で行った児童学習アンケートでは、多くの児童が友だちの意見を聴くことを肯定的に捉えていることがわかりました。

今年2月に、児童が自分の学びをどのように捉えているのかを把握するため、同じアンケートを行いました。その結果、友だちの意見を聴くことを肯定的に捉えている児童が、昨年度よりさらに増えました。併せて、自分が意見を述べるのが楽しいと感じ、自分の考えをよく話している児童が、昨年度より増えました。言葉で伝えることが苦手な児童もいますが、言葉でなくても何かの方法で、自分の意志や意見を表せることはよいことです。苦手に思わず、一人ひとりに合った方法も探していきたいと思えます。今年度も見通しをもって、自分の考えを持ち、仲間とともに広げ深める学びを継続してまいります。

⑧自分の話や考えをよく話している



児童学習アンケートから抜粋